

ベランダから避難するには？

緊急時にベランダから避難する際は、各戸の境にある隔て板を破る必要があります。

■ベランダ隔て板の材質

隔て板は、不燃性のケイカル板（珪酸カルシウム板）でできていて、人の手で破ることができます。

■ベランダの左右の隔て板、どちらから避難すべきか

隔て板に「非常の際には、ここを破って隣戸へ避難出来ます」（右図）と表示されていれば、そこから避難できます。



■隔て板の前に物を置かない

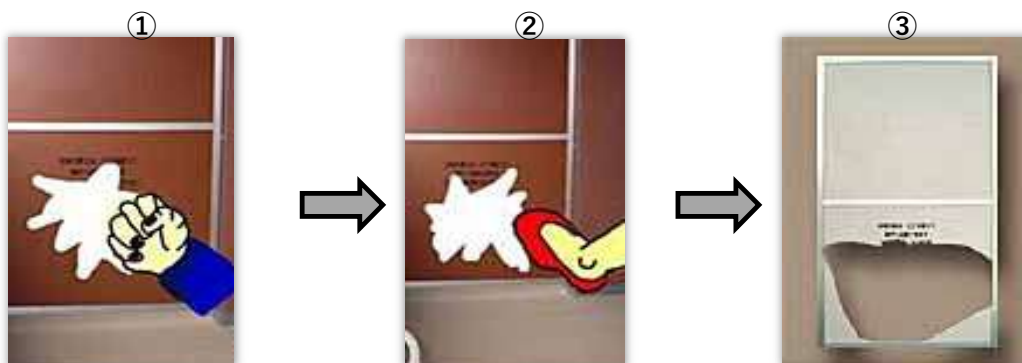
ベランダは、「共有部」であり建築基準法及び消防法で、避難路に指定されています。

避難の妨げになりますので、「**隔て板の前には日頃から決して物を置かない**」ようにしてください。

■隔て板の破り方

1. まず、隔て板の向こう側の安全（火災や落下物の有無など）を確認します。
2. 靴底が固い靴を履いた足や、タオルや布を巻いて、げんこつにした手で、隔て板の「下側のボード」を数回強く打ち破ります。（下図①→図②）
3. 打ち破ると下図③のようにギザギザに割れます。危険な鋭利な角はさらに打ち破り、人が這って通れるくらいの大きさまで穴を広げて避難します。
4. 完全に穴を広げるまでには数十秒かかりますが、焦らないで何回も繰り返してください。

【防災訓練では、小学生でも破ることができました。】



図提供： エスデー工業（有）

■高齢者世帯への配慮

力の弱い高齢者には、自力で隔て板を打ち破るのは難しいことも考えられます。 同じ階にお住まいの高齢者世帯には、避難時に声をかけあうなどの配慮を心がけてください。

以 上

作成年月日： 2017年4月9日